

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻 頭 言

命 の リ レ ー

菱 川 秀 夫

(菱川クリニック 院長)

テレビから流れてくる某住宅メーカーのCM「まさかオレがじいじとは・・・」
孫と遊ぶお爺ちゃんの嬉しそうな姿が映し出されている。

孫にメロメロになっている親バカならぬ爺バカ&婆バカになっておられる家庭も多いと思います。

我が家には2018年に2人の孫が誕生、春に長男宅に女兒の初孫が生まれ、秋には三男宅の男児が誕生して、じいじになった。同じ戌年生まれの男女其々の孫の誕生に2倍の楽しみを味あわせ貰っている。長男一家は大阪在住なのでよく遊びに来るが3男一家は関東在住なので三男夫婦から送られて来る孫の写真や動画を見て目を細めている。

這えば立て、立てば歩きの親心と言いますが祖父母にとっても孫の成長は嬉しいものです。ハイハイの練習に付き合いつかり立ちすれば次は手を繋いで一步一步一緒に歩く、きっとCMのじいじの様に満面の笑顔で付き合っているのだと思う。

振り返れば息子3人を子育て時代は仕事も多忙で妻にまかせっきりでゆっくり子ども達の成長を喜ぶ余裕も無かったのかも知れない。でも時々会うお爺ちゃんやお婆ちゃんはいつも嬉しそうに孫たちと遊んでくれた。動

物園や交通博物館や遊園地、時にはデパートの屋上で乗り物に乗せてもらったり大食堂でお子様ランチを食べて玩具売り場へのコースが子どもたちの楽しみだった。

そんな私達夫婦の両親も今は全員天国にお引越ししていった。

ひ孫の顔を唯一、知っている菱川の母も昨年の11月に92歳で天寿を全うした。

孫8人と曾孫6人に見送られてあの世に旅立った。お婆ちゃんとの別れは寂しかったけど小さなひ孫達の元気な泣き声や笑い声に賑やかに送られてきつと幸せな旅立ちだったと思う。孫たちがもう少し大きくなったら天国にお引越ししたご先祖様の思い出話をしながら一緒にお墓参りに行きたいと思っている。

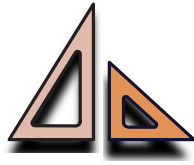
いつまでも忘れずに思い出してあげることが故人への供養になると考えている。

今、生かされている事を有り難く感謝して先祖とのご縁を語り継いでいきたい。

きっと命のリレーはこうして続いていくのでしょう。



理事会報告



◎令和2年度2月定例理事会

日 時 令和2年2月28日(金)

午後8時～10時10分

場 所 浪速区医師会 会議室

協議事項

1. 次年度理事会開催予定日について

＜澤井会長＞

資料のとおり日程を作成した。

協議の結果、提案どおり了承。

ただし、7月は31日とし8月の移動理事会は29日に決定した。

2. 令和2年度定期総会の日程について

＜澤井会長＞

府医の定期総会の日程が決まっていないので、次回に再検討することとなった。

3. 府医等からの通達文書のクラウドでの閲覧について

＜澤井会長＞

府医等からの通達文書をグーグルクラウドにアップロードしており、現在は会長、副会長、庶務のみが閲覧することができる。閲覧対象について協議願いたい。

協議の結果、役員を対象に閲覧できるように決定。

4. 府医等からの通達文書の回覧（会長・副会長・庶務）について

＜澤井会長＞

府医等からの通達文書は、会長・副会長・庶務主担当を対象に回覧し、書類の閲覧後に押印等の見たという印を残すという流れになっているが、この処理について協議願いたい。

協議の結果、通達文書の回覧は中止とし、文書はグーグルクラウドで閲覧し確認することとなった。

5. 区内市立6小学校の合同による就学時健康診断について

＜澤井会長＞

このほど、浪速区小学校校長会、浪速区役所より、標記について検討依頼があった。区内在住の全就学予定児童を対象とした健康診断を6校合同で1か所の会場に集約して実施したいとのことであった。

協議の結果、本会としては次の理由で賛成できないと回答することとなった。

- ・入学予定先の学校医が児童を診るのがいいのではないか。
- ・午後の3時間を確保することが困難である。

6. 乳幼児健診のあり方について

＜川田理事＞

次年度より、医師の割当を理事会の決定事項とすることとなった。

7. 令和2年度予算・事業計画について

＜木田理事＞

資料のとおり、提案。

協議の結果、了承。

8. その他

なし。

報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について

(2月21日(金))

＜澤井会長＞

▷開会

▷会長挨拶

▷連絡事項

(1) 新型コロナウイルス感染症対策の件

(2) 令和2年大阪府先天性風しん症候群対策事業（風しん抗体検査）実施の件

(3) 子育て支援フォーラム in 大阪開催の件

-
- (4) 介護保険「主治医意見書問診票」の活用
の件
- (5) 大阪府立中学校及び高等学校における
健康診断（心臓検診）の件
- (6) 3 月度行事・会合日程の件
- (7) その他
- ▷協議
- ▷閉会
- (詳細 略)
2. 大阪市医師会連合会委員会について
(2 月 17 日〈月〉) <澤井会長>
次第は次のとおり。
- ▷協議事項
- (1) 令和 2 年度事業計画（案）の件
- (2) 令和 2 年度歳入歳出予算（案）の件
- (3) 令和 2 年度会議日程（案）の件
- ▷連絡事項
- (1) 令和 2 年度大阪市保健事業委託料の件
- (2) 大阪市がん検診推進事業実施の件
- (3) 令和 2 年度大阪市風しんの追加的対策
（クーポン事業）ならびにフォロー
アップの件
- (4) 令和 2 年度西成特区結核健康診断委託
料の件
- (5) 大阪市立保育所申込にかかる「対象児
童用診断書」の件
- (6) その他
- ▷報告事項
- (1) 大阪市保健医療連絡協議会（1 月 30
日）報告の件
- (2) その他
- (詳細 略)
3. 河内医師会記念式典講演会・祝宴について
(2 月 8 日〈土〉) <澤井会長>
帝国ホテル大阪にて開催された河内医師
会の 60 周年記念式典等に出席した。
記念講演は次のとおり。
- 講師 大阪大学大学院医学系研究科外
科学講座心臓血管外科学教授
澤 芳樹 先生
- 演題 「循環器医療の新しい展開」
- その後、祝宴が開催され、盛会であった。
(詳細 略)
4. 第 2 回災害時における連携に関する打合
せ会について
(2 月 19 日〈水〉) <澤井会長>
次第は次のとおり。
- ▷通信訓練実施結果について
- ▷浪速区の防災活動について（報告）
- ▷今後の課題について
- ▷その他
- (詳細 略)
5. 令和 2 年度コホート検討会へ参加する医
師について <澤井会長>
今年度同様、竹中裕昭先生が就任するこ
ととなった。
- (詳細 略)
6. 「ゴミ屋敷」問題解決事業令和 2 年度浪
速区精神科医の委嘱について
<澤井会長>
今年度同様、山本大介先生が就任するこ
ととなった。
- (詳細 略)
7. 第 19 回近畿ブロック研究大会への協賛に
ついて <澤井会長>
本大会は、2 府 4 県の介護支援専門員協
会が合同で開催するものであるが、本会
より協賛金を送付した。
- (詳細 略)
8. 自立支援型ケアマネジメント検討会議に
ついて
(2 月 13 日〈水〉) <有田副会長>
次第は次のとおり。
- ▷検討会議の趣旨について
- ▷守秘義務について
- ▷出席者の自己紹介
- ▷検討事例
- ▷まとめ
- (詳細 略)
-

9. 新型コロナウイルス対策研修会について
(2月4日<火>) <徳田副会長>
次第は次のとおり。

▷開会

▷演題

「中国武漢で流行し、中国国内や世界
に広がり続ける新型コロナウイルスの
情報分析と日本における対策の提言」

講師 大阪大学医学部附属病院感染制
御部教授 朝野和典 先生

▷質疑応答

▷閉会

(詳細 略)

10. 勤務医部会第1～4ブロック合同懇談会
について
(2月13日<木>) <徳田副会長>
次第は次のとおり。

▷開会

▷挨拶

▷報告

(1) (府医) 令和元年度大阪府医師会役員
と勤務医部会役員との懇談会

(2) (日医) 令和元年度全国医師会勤務医
部会連絡協議会

(3) (府医) 令和元年度在阪5大学医師会
役員・2行政医師会役員との懇談会

▷講演

(4) 「院内感染対策と抗菌薬の適正使用」

(5) 意見交換

▷閉会

(詳細 略)

11. 大阪府医師国民健康保険組合第2回通常
組合会について
(2月27日<木>) <徳田副会長>
次第は次のとおり。

▷開会

▷理事長挨拶

▷議事録署名人の選任

▷報告

第1号報告

事業経過報告の件

第2号報告

監査報告(令和元年度上半期分)の件

第3号報告

大阪府医師国民健康保険組合同約の
一部改正に関する理事専決処分報告の件

第4号報告

令和元年度大阪府医師国民健康保険
組合歳入歳出補正予算(第1号)に
関する理事専決処分報告の件

▷議事

第1号議案

令和元年度大阪府医師国民健康保険
組合歳入歳出補正予算(第2号)に
関し議決を求める件

第2号議案

大阪府医師国民健康保険組合同約の
一部改正に関し議決を求める件

第3号議案

令和2年度大阪府医師国民健康保険
組合歳入歳出予算に関し議決を求める件

第4号議案

令和2年度大阪府医師国民健康保険
組合役員退職積立金及び職員退職積
立金の処分に関し議決を求める件

第5号議案

令和2年度大阪府医師国民健康保険
組合一時借入金に関し議決を求める件

第6号議案

令和2年度大阪府医師国民健康保険
組合法令遵守(コンプライアンス)
のための実践計画策定に関し議決を
求める件

▷閉会

(詳細 略)

12. 令和元年度浪速区認定審査会委員連絡協
議会について
(2月27日<木>) <徳田副会長>
次第は次のとおり。

▷開会

▷議案

(1) 令和2年度4月からの認定審査会運営

-
- について
①浪速区認定審査会「代表」及び「副代表」の選出
②合議体の編成及び開催日程について
③浪速区各合議体の「長」及び「副長」の選出
④その他
(2) 事例研究
▷閉会
(詳細 略)
13. 日本医師会医療情報システム協議会について
(2月1日〈土〉～2日〈日〉)
＜久保田副会長＞
各日のプログラムは次のとおり。
◆2月1日〈土〉
▷開会挨拶
▷めざすべき「オンライン診療」
▷AIの「光」と「影」
◆2月2日〈日〉
▷災害時のICT
▷EHR・PHRの実現に向けて
▷事例報告セッション
(詳細 略)
14. 認知症初期集中支援推進事業第3回関係者会議について
(1月30日〈木〉) ＜橋村理事＞
次第は次のとおり。
▷相談実績、課題について
▷広報普及活動報告
▷推進員活動報告
▷事例報告(ACP)
▷強化型包括支援センターの取組み
▷その他
(詳細 略)
15. 浪速区認知症施策推進会議について
(2月14日〈金〉) ＜橋村理事＞
次第は次のとおり。
▷浪速区の認知症高齢者の実態
▷今年度の認知症初期集中支援推進事業の実績報告
- ▷区内の認知症に関する取組み報告
▷その他
(詳細 略)
16. 地域包括支援センター運営協議会について
(2月14日〈金〉) ＜橋村理事＞
次第は次のとおり。
▷令和元年度第3回浪速区地域包括支援センター運営協議会委員名簿
▷ネットワーク構築に向けた連携の取り組み報告について
▷地域ケア会議から見えてきた課題のまとめ
▷その他
(詳細 略)
17. 勤務医師会第8～11ブロック合同懇談会について
(2月7日〈金〉) ＜富永理事＞
次第は次のとおり。
▷開会
▷挨拶
▷報告
(1)(府医) 令和元年度大阪府医師会役員と勤務医師会役員との懇談会
(2)(日医) 令和元年度全国医師会勤務医師会連絡協議会
(3)(府医) 令和元年度在阪5大学医師会役員・2行政医師会役員との懇談会
▷講演
(1)「大阪府の災害医療」
(2)「大規模災害時の被災者医療と望まれる保健医療活動について」
(3) 意見交換
▷閉会
(詳細 略)
18. 郡市区医師会医業経営担当理事連絡協議会について
(1月30日〈木〉) ＜木田理事＞
次第は次のとおり。
▷開会
▷説明
-

- (1) 令和元年分の確定申告の留意点等について
(2) 令和元年分の確定申告ならびに中央情勢について
▷その他
▷閉会

(詳細 略)

19. 税務講習会について

(2月5日〈木〉)

＜木田理事＞

次第は次のとおり。

- ▷会長挨拶
▷説明「確定申告における留意事項」
▷その他
▷閉会

なお、出席者数は、本会 17 名、歯科医師会 4 名、薬剤師会 2 名の合計 23 名であった。

(詳細 略)

20. 予算委員会について

(2月10日〈月〉)

＜木田理事＞

協議事項 7 参照

(詳細 略)

21. 「Face to Face の会」世話人会議について

(2月15日〈土〉)

＜木田理事＞

次第は次のとおり。

- ▷世話人会議議事録報告
▷第 41 回「Face to Face の会」報告
▷第 42 回「Face to Face の会」について
▷その他

(詳細 略)

22. 浪速区学校保健協議会役員・理事会について

(2月20日〈木〉)

＜中村理事＞

次第は次のとおり。

- ▷全大会（総会・研修会）について
▷令和 2 年度予算・事業計画について
▷その他

(詳細 略)

23. 病診連携委員会について

(2月17日〈月〉)

＜入野理事＞

次第は次のとおり。

- ▷第 93 回病診連携委員会報告について
▷ブルーカードシステムの状況について
▷各病院の災害対策（パンデミック含む）について
▷ブルーカードの登録数について
▷その他

(詳細 略)

24. 医療問題研究委員会について

(2月12日〈水〉)

＜福永理事＞

次第は次のとおり。

- ▷開会
▷テーマ「外国人医療」
▷今後の予定
▷閉会

(詳細 略)

25. 大阪警察病院地域医療支援病院運営委員会について

(1月30日〈木〉)

＜藤吉理事＞

次第は次のとおり。

- ▷開会のご挨拶
▷地域医療支援病院紹介率・逆紹介率
▷地域医療連携センター利用状況
▷紹介元・逆紹介先医療機関リスト
▷その他
▷閉会のご挨拶

(詳細 略)

26. その他

なし。

次回理事会

令和 2 年 3 月 27 日〈金〉 午後 8 時～



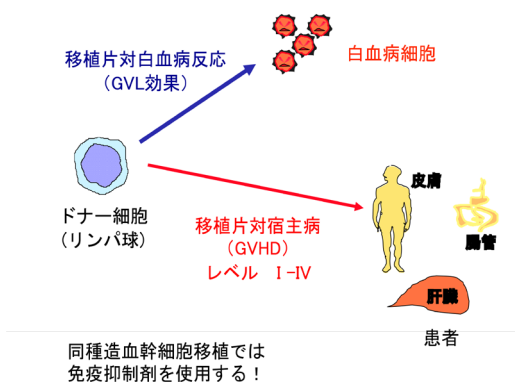
2月度 学術講演会報告

日 時 2月15日(土) 午後2時～
演 題 造血幹細胞移植と地域連携
講 師 大阪市立大学大学院医学研究科
血液腫瘍制御学 教授
日野 雅之 先生

出席者数 9名
共 催 大阪市立大学
担 当 富永良子

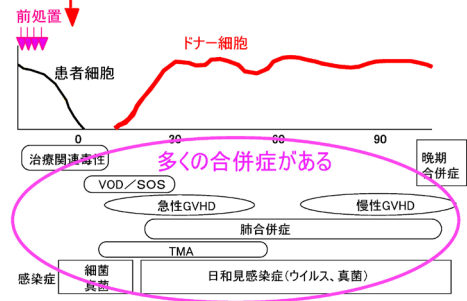
(1)同種造血幹細胞移植とは
抗癌剤治療だけでは治りにくい白血病などに対して、超大量の抗癌剤や全身放射線治療(前処置)を行った後に、ドナーから提供された骨髄や末梢血や臍帯血を移植し、ドナーの血液に変える治療法です。抗癌剤や放射線の力だけでなく、ドナーの細胞の免疫の力によって白血病細胞を攻撃するGVL効果によって病気を治します(図1)。

図1 同種造血幹細胞移植に見られる免疫反応

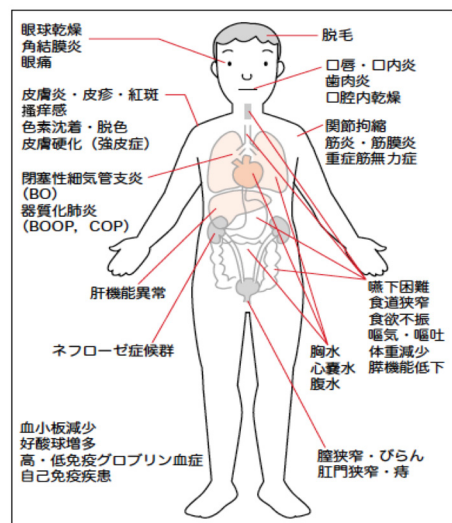


しかし、同種造血幹細胞移植には、ドナーの細胞が患者の体を攻撃する移植片対宿主病 (GVHD) や GVHD を予防・治療するための免疫抑制剤とステロイドのため感染症が起こったりと様々な合併症があります(図2)。

図2 造血幹細胞移植 造血幹細胞移植の経過



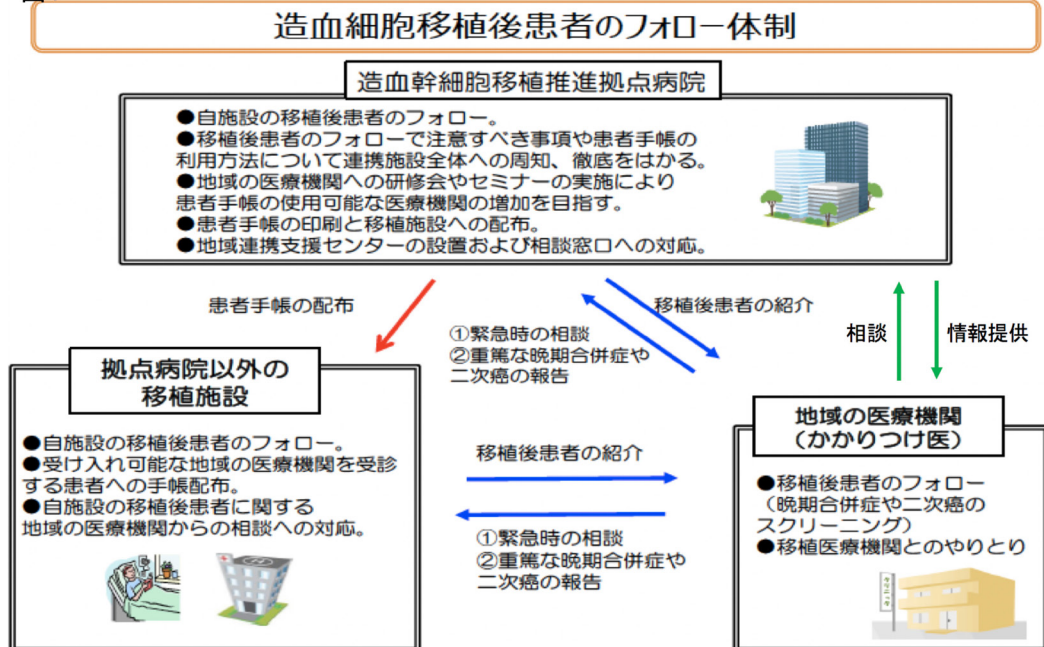
(2)移植後長期フォローアップ (LTFU) と地域連携
退院した後も、慢性 GVHD などの合併症により生活の質 (QOL) が落ちてしまうこともあります。慢性 GVHD の症状は、ドライアイ、ドライマウス、慢性の肝障害、ネフローゼ症候群、閉塞性細気管支炎、関節拘縮、皮膚硬化、朝の手のこわばりなど全身どこにでもおこります(図3)。



当科では長期フォローアップ外来で慢性GVHDなど晩期合併症のチェックやセルフケアの指導などを専門の研修を受けた看護師とともにを行っています。
移植後1年以上経過し、免疫抑制剤もステロイドも服用しておらず、GVHDなどの合併症もない安定している患者さんは通常の方と同様に診療していただいても大丈夫です。↗

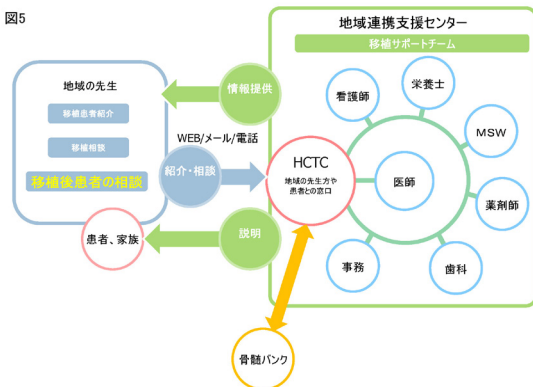
このような患者さんを地域の先生方と連携して診療していくために、厚生労働省と日本造血細胞移植学会は地域の先生方との情報共有ツールとして「造血細胞移植患者手帳」を作成しております(図4)。

図4



もし、GVHDの悪化や帯状疱疹などの感染症を診られた場合は、移植施設にご紹介いただければ幸いです。なお、ご心配であれば、当科に設置しております「造血幹細胞移植地域連携支援センター」(図5)にご相談いただくことも可能です。
今後ともよろしくお願い致します。

図5



(参考)

移植拠点病院のホームページ：<http://isyokukyoten-ocu.jp>

造血幹細胞移植地域連携支援センターホームページ：<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/labmed/rcsc/>

造血細胞移植施設マップ検索システム：<http://hctnavi.sakura.ne.jp/hospmap/index.php>

4 月度学術講演会のお知らせ

4 月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。

多数の先生方の参加をお待ちいたします。

日時：令和 2 年 4 月 18 日(土)

午後 2 時～ 4 時

場所：一般社団法人浪速区医師会 会議室

演題：「PCAB から始める逆流性食道炎治療の意義 ～費用対効果の観点から～」

講師：大阪府済生会野江病院

消化器内科 部長

羽生 泰樹 先生

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします。



医師年金のおすすめ

日本医師会 50 周年記念

医師には医師専用の「医師年金」があります

医師年金 検索 <http://nenkin.med.or.jp/>

医師年金について詳しく知りたい	医師年金ホームページをご覧ください。 または、下記までお問い合わせください。 公益社団法人 日本医師会 年金・税制課 TEL：03-3942-6487（平日9時半～17時）
受取年金額を知りたい	医師年金ホームページでご加入時の受取年金額のシミュレーションができますのでお試しください。 <医師年金ホームページ> トップページ シミュレーション>
日本医師会に会いたい	入会手続きは、所属医療機関のある市区医師会を通じて行いますので、直接お問い合わせください。 医師年金は「日本医師会会費」で、「64歳6ヶ月未満」の方がご加入いただけます（お申込みは64歳3ヶ月まで）。

20171101S10

浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

2月の相談件数は5件でした。在宅医に関すること、病院に関すること、介護に関する相談でした。新型コロナウイルスの影響で2月22日の活動報告会は、中止になりました。浪速区の、Aケアカード普及推進による医療介護連携の促進について報告する予定でした。

また、在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。よろしくお願いします。



相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談 (R2. 2 月度)

① 医科	0 件
② 歯科	0 件
③ 薬局・薬剤師	0 件
④ 病院 地域連携相談室	1 件
⑤ 訪問看護	1 件
⑥ 介護支援専門員	1 件
⑦ 地域包括支援センター	0 件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0 件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	1 件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	1 件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0 件
⑫ 区民	0 件
⑬ その他 ()	0 件
合 計	5 件

■ 相談内訳 (重複有)

① 医療	① 診療所・医師に関して	3 件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	0 件
	③ 病院 (入院・転院先等) に関して	2 件
	④ 歯科に関して	0 件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0 件
	⑥ 訪問看護に関して	0 件
	⑦ 医療の手続きに関して	0 件
	⑧ その他	0 件
② 介護	① ケアマネに関して	0 件
	② 地域包括支援センターに関して	0 件
	③ 介護事業所等に関して	1 件
	④ 介護の手続きに関して	0 件
	⑤ その他	0 件
	③ 退院支援に関して	0 件
	④ 看取りに関して	0 件
	⑤ その他 (内容:)	1 件
	合 計	7 件

<お問い合わせ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
 〒 556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル 50B
 TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058



浪速区医師会 活動の伝言板

令和2年4月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

●保健福祉センター

4月23日(木)午後1時40分～3時30分
小児科 川田 信哉
眼 科 吉野 成泰
耳鼻科 中村 泰久

1歳6ヶ月児健康診査

●保健福祉センター

4月2日(木)午後1時40分～3時30分
小児科 川田 信哉

BCG接種

●保健福祉センター

4月16日(木) 午後2時～
本田 秀明・北村 栄作

急病診療所出務

●中央急病診療所

4月1日(水) 深夜22:00～30:00
木田 徹

4月18日(土) 準夜15:00～22:00
山田 郁子・城村 尚登

●今里休日急病診療所

4月29日(水) 10:00～17:00
中山 博文・橋村 直隆



ドクターのあらゆる要望にお応えします。



大阪府医師協同組合
Osaka Medical Cooperative Association

[本部] 大阪市中央区上本町西3-1-5 〒542-8580
TEL 06-6768-2071(代) FAX 06-6768-2012

[南部出張所] 堺市堺区甲斐町東3-2-26 堺市医師会館 1F 〒590-0953
TEL 072-223-6081(代) FAX 072-223-5094

さまざまな事業を展開しています。

詳しくは



医 業

医療機器、医療消耗品からクリニック開業支援まで、医業に関する幅広いサポートを行っています。

- 医療用品通販カタログ「GoodDs」
- 最新医療機器カタログ「ME GUIDE」
- 医療機器のリース・無金利分割販売
- 最新医療機器展示会、セミナー・実技講習会



く ら し

趣味や教養を深めるイベントから旅行、住まいのご相談まで、皆様のプライベートを応援。

- JAPAN DOCTOR'S CARD
- 書籍販売サイト「KNOWLEDGE WORKER」
- ドクターズツアー、パッケージツアーの割引特典
- イベント・各種セミナーの開催



保 険

医業とくらしを取り巻くさまざまなリスクに備え、充実のラインナップをご用意しております。万一の事態に備える保険に、団体・集団扱いの割安な掛け金でご加入できます。

- 損害保険
- 生命保険



あとがき

中村 泰久

コロナウイルスの猛威がとまりません。年明けすぐに中国の武漢でみつかった新型のコロナウイルスが、3月11日現在、全世界に蔓延し世界中で10万人以上の感染者と約4000人の死者をだし、日本でもダイヤモンドプリンセス号の感染者と合わせて1500人以上の感染者と12人の死者を出している現状です。

ちなみに私は2年前のゴールデンウィークに、あのダイヤモンドプリンセス号で神戸から釜山までの5日間のショートクルーズに参加したことがあります。超豪華で快適な船で食事もお食放題（オプションで飲み放題も付けましたが）、ミュージカルやコンサートなど一日中何らかのイベントが船内で開催されており、何日乗っても飽きずに楽しめました。一旦船に乗ってしまえば、ホテルごと旅をしているみたいで非常にラクチンで、そのせいか年配のお客さんが非常に多かったのを覚えています。そのことが今回のコロナウイルスに関しては仇になってしまったことは非常に残念に思います。あまりに楽しかったのでぜひまた近いうちに乗りたいたいと思っていた矢先の出来事で、とても衝撃をうけました。

現状の統計としてはだいたい致死率が2%程度とのことです。一見たいした数字ではないように見えますが、100年前のスペインかぜでは昔の日本の統計によると2380万人が感染して、38万9000人が死亡したといえます。これで致死率は1.6%になります。今回のウイルスがパンデミックをおこしスペインかぜと同等の患者が発生したとすると、単純計算で47万6000人が死亡するということになります。非常に恐ろしい数字になります。実際は3割程度が不顕性感染で8割が軽症患者とのことです。そのことでの数字はでないと思いますが、これだけ各国が渡航禁止や学校の登校禁止措置を取っていることから考えて

もやはり重大な感染症と考えておくべきだと思います。

世間ではマスク、消毒薬の品薄、トイレトペーパーの買い占め、電車内で咳をした乗客に怒鳴ったりするなど、パニックのような事態もおこってきており、さらにわれわれ開業医にとってもいろいろな問題が徐々に起こってきています。政府の要請に伴う過剰な受診抑制、受診された患者さんやわれわれ医療従事者から感染者を出した場合に2週間程度の休診を余儀なくされたり、さらには感染者を出したクリニックに対する風評被害など、今の状態が長期にわたれば開業医としては存亡にかかわる危機をむかえるような切羽詰まった危機感すら感じます。我々はこのまま「うちのクリニックから患者さんが出ませんように」と祈るしかないのでしょうか？

巻頭言では菱川先生の好々爺ぶりがうかがえる大変ほほえましいお話でした。お孫さんにメロメロな様子の先生が目につくようです。今コロナウイルスのせいか人々がみんな全体的に余裕がなくピリピリした世の中になっている気がします。一刻も早く菱川先生のご家庭のように一家団らん、和気あいあいとみんなが笑って楽しく暮らせる世の中になって欲しいと節に願います。

目次	ページ
巻頭言	
命のリレー	菱川 秀夫 1
理事会報告（2月開催）	2
2月度学術報告	富永 良子 7
4月度学術講演会のお知らせ	9
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ	10
浪速区医師会活動の伝言板	11
あとがき	12

【区医だより】

発行者 澤井貞子
編集者 中村泰久 藤吉理夫
印刷所 株式会社 サ ビ